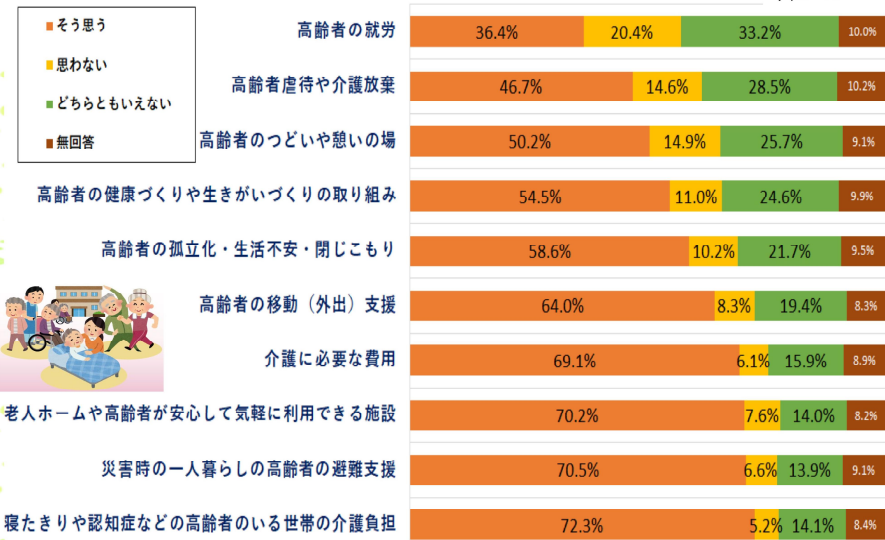


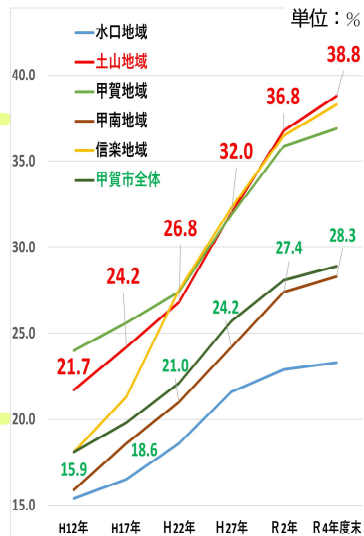
「あなたのお住まいの地域で、次の課題について、日頃から何とかしなければいけないと思っていますか」という問いに対しては、「寝たきりや認知症などの高齢者のいる世帯の介護負担」、「災害時の一人暮らしの高齢者の避難支援」、「老人ホームや高齢者が安心して気軽に利用できる施設」、「介護に必要な費用」の項目において「そう思う」の割合が高くなっています。



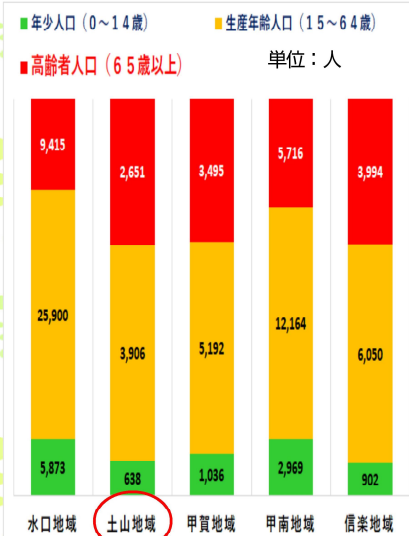
高齢者に対する課題

データからみる土山の高齢者の課題

第3次甲賀市地域福祉活動計画(令和3年10月甲賀市社会福祉協議会策定)に掲載されている高齢者に関わる資料から、一緒に考えてみましょう。



高齢化率の推移



年齢3区分別人口

地域別の高齢化率の推移をみると、平成12年以降、全ての地域で増加しています。土山地域、甲賀地域、信楽地域では高齢化率が35%を上回っています。

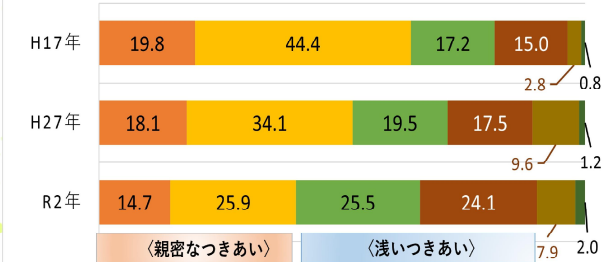
甲賀市の人口が89,901人であり、地域別の人口としては、水口地域が41,188人、土山地域が7,195人、甲賀地域が9,723人、甲南地域が20,849人、信楽地域が10,946人となっています。市全体の約46%の人口を水口地域が占めています。統計から、土山地域、甲賀地域、信楽地域の高齢者人口の割合が多いことが分かります。

ご近所



「あなたは、ご近所で最も親しくしている人と、日頃どの程度のつきあいをされていますか」という問いに対しては、「簡単な頼みごとや、土産物を分け合うつきあい」が25.9%と最も高くなっています。これに「困りごとの相談や、助け合うようなつきあい」を加えたものを「親密なつきあい」とすると、40.6%となります。また、「立ち話をする程度のつきあい」と「挨拶をする程度のつきあい」を加えたものを「浅いつきあい」とすると、49.6%となります。「ほとんどつきあいはない」は7.9%です。平成27年調査と比べると、<親密なつきあい>は11.6%低くなり、<浅いつきあい>は12.6%高くなっています。

ご近所

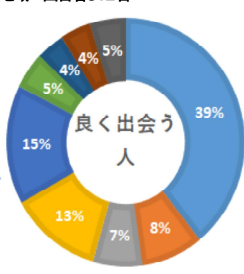


- 困りごとの相談や、助け合うようなつきあい
- 簡単な頼み事や、土産物を分け合うつきあい
- 立ち話をする程度のつきあい
- 挨拶をする程度のつきあい
- ほとんどつきあいはない
- 無回答

ご近所づきあいの程度

土山地域 回答者312名

- 近所・同じ地域
- 幼馴染
- 学生時代の友人
- 仕事での同僚
- 趣味や関心事の仲間
- ボランティア活動の友人
- その他
- いない
- 無回答



つながりの大切さを再確認

その後の意見交換では、「公共交通機関が不便で、外出しにくい」「社会的つながりが大切。ボランティア活動などを通じて社会とつながりをもりたい。」「などの意見があり、地域や社会とのつながりを共有することができました。



2023 6月16日

土山学区自治振興会との交流 高齢者の生活を考える

本協議会と各自治振興会との連携で、土山学区自治振興会と交流の場を持ちました。テーマは「土山学区の福祉課題の現状について 特に高齢者について」とし、土山地域包括支援センターの山田所長を講師に講義と、グループに分かれて話し合いを行いました。講義では甲賀市全体の高齢化率は0.3%の上昇であるのに対し、土山町で

は1%の上昇になっており、人口減少などが原因であることを話され、第9期介護保険事業計画策定のためのニーズ調査(令和4年12月実施)で明らかにした結果を報告されました。(グラフ参照)

高齢になることでの課題のひとつとして、社会的なつながりが薄くなることあげられますが、土山地域では「友人、知人と毎日、毎週に何度か、または毎月何回か出合っている人があるか」の問いに、62%の方が出合っていると回答をされ、またその知人と回答があったとの話題提供がありました。